

羽越水害50年記念事業実行委員会 第2回委員会を開催します

実施日時 平成28年6月2日(木) 13:30～
会場 羽越河川国道事務所 大石ダム会議所（別館2階）【別紙】

「羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会」

昭和42年8月、新潟・山形両県を襲った集中豪雨は、荒川流域の各所で堤防の決壊、土石流、がけ崩れ等を引き起こし、「羽越水害」として日本の災害史上に残る大惨事となりました。

あの大惨事から平成29年8月に50年を迎えます。この50年の節目を契機として、忘れかけた記憶を思い起こし、災害の実態を再認識すると共に、教訓として後世に継承、地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりを目指し、荒川水系の未来を考える取り組みとして、流域内関係機関が一体となって記念事業を実施するため「羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会」を昨年11月13日に設立しました。

第2回委員会では記念事業として実施する内容（シンポジウムの日時・会場・内容等）について決定します。

○議事次第

1. 開会（13:30）
2. 羽越水害50年記念事業（荒川水系）
 - ・羽越水害50年記念事業（荒川水系）事業計画（案）について
 - ・予算（案）について
 - ・後援の依頼先について
 - ・その他、今後の予定等について
3. 閉会（14:30予定）

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
NHK新潟（村上報道室）
その他専門紙

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
副所長 武藤
調査課長 近藤
TEL：0254-62-3211(代)



羽越水害50年記念事業（H29.8予定）
昭和42年8月に発生した羽越水害から平成29年で
50年の節目の年を迎えます

○会場

羽越河川国道事務所 大石ダム会議所（別館2階）

（住所：〒959-3196 にいがたけんむらかみしほじざわ新潟県村上市藤沢27-1）



（電子国土Web地図【国土地理院】）

○出席予定者

村上市長、胎内市長、関川村長、小国町長

村上地域振興局 地域整備部長、農林振興部長、新発田地域振興局 地域整備部長

山形県置賜総合支庁建設部 次長、山形河川国道事務所長、羽越河川国道事務所長

飯豊山系砂防事務所長、新発田地域広域事務組合消防本部消防長

荒川水力電気(株)関川事業所長、赤芝水力発電(株)代表取締役、東北電力(株)新潟支店長

荒川沿岸土地改良区理事長、新潟日報社村上支局長他

○取材の注意事項

1. 当日の傍聴が可能です。（カメラ撮りは会議冒頭のみ）
2. 傍聴を希望される場合は、会場準備の関係上、5月31日（火）16時までに下記連絡先までご連絡をお願いします。

申込先

国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所

調査課 山本 敏一

電話：0254-62-3211（内線502）